

# 国家戦略特区プロジェクト提案(概要②)

## 世界市場を獲得する環境・エネルギープロジェクト

<次世代自動車の普及促進>

- EVスポーツカーなどの開発により高性能で安全・安価なEVの開発を推進し、少量生産でも販売できる環境を整備
- 安全性を高めるアシスト機能となる自律型走行自動車の公道走行実証

<求める規制・制度改革>

- ・少量生産車の認証簡素化
- ・少量生産登録台数緩和
- ・試験走行用ナンバー取得制度の創設
- ・エリア限定で、自律走行型自動車の公道走行を可能とする道路交通法等の規制緩和



## ■ 鉄道網を活用した都市とエネルギーシステムの一体開発

- ・都市全体の効果的な省エネルギーとなる鉄道網を活用したエネルギーインフラ(電力線、熱導管等)を用いて、電気・熱エネルギーを相互融通するシステムを構築
- ・様々な分散エネルギーを有効活用するため、相互融通に必要な電源識別技術や熱移送技術を開発

<求める規制・制度改革>

- ・一需要家複数契約を可能とする電気事業法の規制緩和
- ・新技術を用いた計量器の使用に関する規制緩和 など



## ■ 関西国際空港スマート愛ランド構想 水素グリッドプロジェクト

- ・大規模な水素エネルギーのターミナルビル等空港施設への導入
- ・燃料電池フォークリフト等の水素関連アプリケーションの実証事業
- ・空港の次世代エネルギー活用モデルや水素関連のシステムアプリケーションをパッケージで海外展開

<求める規制・制度改革>

- ・水素充填設備の屋内設置を可能とする措置
- ・水素充填作業の資格の緩和
- ・液化水素の地下貯蔵設置基準の新設等 など



## グローバル展開を支える物流インフラ強化&人材育成・労働環境整備

### グローバル展開を支える物流インフラ強化

#### ■ 関西国際空港グローバルサプライチェーンプロジェクト

- ・グローバル医療機器メーカーのリペアセンターのアジア拠点の設置など成長産業の集積を図り、関空に国際貿易拠点を形成

<求める規制・制度改革>

- ・関税法・薬事法等の規制緩和
- ・AEO(優良事業者認証)の拡充(認定手続の緩和等)
- ・海上&航空輸送における中継貨物の通関手続緩和 など



#### ■ 国際コンテナ戦略港湾プロジェクト

- ・国内フィーダー網の強化や広域からの貨物の集貨促進策の実施(集貨)
- ・企業ニーズを踏まえた用地(埋立地)提供による貨物量増加(創貨)
- ・「民の視点」を徹底し、効率的、かつ利便性高い港湾運営の実現(競争力強化)

<求める規制・制度改革>

- ・国内のコンテナ輸送(陸送)に係る車両通行許可基準(国際・国内貨物)の統一化
- ・埋立地における所有権移転等の制限に係る特例措置(10年→5年)手続の簡素化
- ・(特例)港湾運営会社の運営計画の変更手続の簡素化 など

### 公設民営学校の実現

- ・我が国初の公立学校(小中学校、中高一貫校)の公設民営

<求める規制・制度改革>

- ・公立学校における設置者運営主義の変更



### グローバル人材の育成・労働環境の整備

- ・国際バカロレア認証取得レベルの学校実現
- ・ハローワークの職業紹介等と都道府県の職業訓練・人材育成の組織的一体化による高度な求職者支援
- ・女性の雇用やスキルアップに積極的な企業等へのインセンティブ

<求める規制・制度改革>

- ・公立学校における設置者運営主義の変更
- ・ハローワークの都道府県移管
- ・女性の雇用や育児休業取得等に関する雇用保険制度や税制の改正